

JA京都広報紙「ばあとなあ〜」 に掲載されました④

今年度第4回目（最終回）は、1月号（1月9日発行）に本校生産科学系列2年生 野村 朋希 くん（久美浜中出身）が掲載されました。

農業科目を中心とした授業の様子や放課後の部活動（農業クラブ）のことなどこれまでの高校生活について紹介し、将来の展望を語りました。

是非、ご覧ください。

JA京都ホームページアドレス <http://www.jakyoto.com/>

掲載記事は次のページです。

↓↓↓

農業の担い手として活躍し、
地域を支えたい



のむら ともしき
野村 朋希さん [17]
(京丹後市久美浜町)
京都府立久美浜高校
総合学科生産科学系列
2年生
1998年 京丹後市久美浜町に生まれる
2014年 地元の公立中学校を卒業後、京丹後市久美浜町の久美浜高校に入学

久美浜高校に
進学したきっかけ

祖父母が農業をしていて、学校帰りなどによく収穫の手伝いをしていました。野菜を育てる楽しさを知り、農業のこともっと学びたいと思ったので、当校を選びました。

現在の取り組み

1年では主にプランターを使った野菜の栽培など基礎的な部分を学び、2年になると草花の授業や実践的な野菜の収穫を体験します。自宅でもハクサイやトマトを植えてみて、学校で育つものとの違いが比較してみたりするのがとても勉強になります。

学校生活で楽しいこと

野菜や花を育てる楽しみを実感できる実習の時間が一番楽しみです。あとは英語の授業も好きです。中学時代から英会話の勉強を続け

ていて、いつか海外に出たときには現地で自らの会話を試してみたいと考えています。

将来の夢

地元では鹿などの獣害が深刻なので在学中にわな猟免許を取得し、地域の農業を守りたいです。卒業後は農業系の大学に進学して野菜や花についてより深く学び、将来は地元に戻って農業に関する仕事に就くのが夢です。

農場部長の
大道先生から



コツコツと真面目に学習するタイプです。その真面目さを武器に、より積極的に学ぶ姿勢を忘れずに日々成長してください。将来的には、大学で更に深く学び、地域のリーダーとして活躍してほしいことを期待しています。

私のお気に入り「移植ゴテ」

野菜や花の苗を移植するときなどに活躍する道具です。ステンレス製で錆びにくいので戸外での使用にも強く、耐久性も高いです。目盛がついているので、株間を測ったりとても便利です。



実習テーマ「ハクサイの収穫と出荷」

「農業と環境」の授業でハクサイの収穫に挑戦しました。玉が大きくて虫害のないものを選びます。収穫後は選別して市場に出荷しました。



午前



ハクサイを収穫後、外葉を2~3枚取り、株元に包丁を入れて出荷調製します。

午後



「環境科学」の授業では、牛乳パックをミキサーにかけ、紙すき作りを体験。中学校への出前授業のリハーサルを兼ねて行いました。

中学から英会話を習っているのが得意科目です。今日はテスト前の最終確認を行いました。



1日のスケジュール

取材協力

京都府立久美浜高等学校



〒629-3444
京丹後市久美浜町橋爪65
TEL.0772-82-0069
FAX.0772-82-0690
<http://www.kyoto-be.ne.jp/kumihama-hs/>

《学科》
総合学科